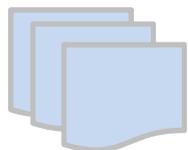


第71回一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）における 地産地消型カーボン・オフセット

東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸地域を含む岩手県内の一般・高校のチームが出場し、復興に向け、たすきと絆をつなぐ、「第71回一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）」の運営時のCO2排出量を、岩手県産のJ-VERでカーボン・オフセットし、県内で発生したCO2排出量の地消を図る。県民個人の日々の排出行動を見直す機会を作るとともに、県内の地球温暖化対策の取組を広く紹介する。



ポスター・パンフレット等の印刷



運営車両の移動

岩手県内の森林のCO2吸収量



大会運営時のCO2排出量



陸前高田市や盛岡市の森林を間伐し、森林のCO2吸収能力を増大

申請事業者	株式会社 東北銀行	実施時期	2012年11月
オフセット対象	駅伝案内等の紙の印刷 運営車両の移動	オフセットの分類	会議・イベント開催オフセット
クレジットの種類	岩手県県有林及び三田農林(株)（岩手県）の間伐促進によるJ-VER	カーボンオフセット プロバイダー	株式会社 F Tカーボン

問い合わせ先: 株式会社 東北銀行 担当: 小松 019-651-6161
株式会社 FTカーボン 担当: 富士 03-6695-0089

